2学期終業式！

学校だより

和

第 22 号

三 和 中 学 校

発行　與島　康仁

三学期につながる振り返り

二学期を振り返って　一学年代表　山城力也

僕が二学期頑張ったことは三つあります。

一つ目は挨拶です。一学期はあまり自分から進んで挨拶をすることができませんでした。でも二学期は、自分からするように頑張りました。

二つ目は、部活です。特に声かけを頑張りました。また、副キャプテンとして皆にアドバイスなどをすることができました。

三つめはテストです。普段の授業をしっかり受けたり、できるだけ答えを空けないようにしたりと自分なりに頑張ることができました。でも、席次があまりよくなかったので、少しずつ上げたいです。

三学期は、今頑張っていることも継続して頑張って、もっといろいろなことを頑張っていけるようにしたいです。

二学期を振り返って　二学年代表　新里友唯

私が二学期を終えて良かったと思うことは一分前黙想です。まだまだ一分前黙想が間に合わない時もありますが、二学期の最初と比べると教室に入っている人が多くなったと思いました。また、教室に入っていない人がいても注意する人が増えていて、クラスのみんなが団結してきているなと思います。

でも、教室に入ってもおしゃべりをしている人や次の授業の準備が出来ていない人がいるので、三学期からはもっとけじめがつけられるように、皆で声かけをして一分前黙想をはじめ、授業開始がしっかりできるようにしたいです。

授業中は、最近私語や居眠りが増えていて授業をスムーズに進めることができないことがあるので、一人ひとりが集中して授業が受けられるように気づいた人から直していけるようにしたいです。

また、今年は遠足やスポレクなどの学校行事がなく、学年での交流もなくなってしまいました。でも二学年では、生徒が学級で話し合って学年レクを計画しました。自分たちで計画して実行することで、クラスの団結力だけでなく学年での団結力も高まり、一組と二組の距離が縮まったなと思いました。

三学期からは、二学期の反省を生かして協力して頑張っていきたいと思います。

二学期を振り返って　三学年代表　金城利加子

みなさんは二学期はどのように過ごしましたか。

私は三年一組の級長を務めました。級長の仕事で一番大変だった事は、一分前の黙想の支持でした。時計を毎時間確認して合図を出すことを忘れないように意識しました。

また、中央委員で行ったみそあじ運動も協力してやり遂げました。みそあじ活動を行った後はその場がきれいになり、気持ちの良い場所へと変化したのは活動に参加したみんなのがんばりであり、これからも続けていきたいと思いました。

今年は新型コロナウイルスの影響で生活も変化しました。又、地区陸上や校内合唱コンクールなど、様々な行事や取組も中止となりました。三年生の修学旅行も行けなくなりました。

先生方は悲しみにくれていた私達に楽しい思い出をつくためのイベントを計画してくださいました。

琉球ガラス村での製作体験学習、みそあじ運動やグランドゴルフなど、仲間たちとの思い出に残る一日になりました。

そして、最後は体育館でサプライズがありました。

ゲストで来てくださった「こきざみインディアン」さんの面白いネタを生で観て、本当に忘れられない思い出となりました。

私たちのためにイベントを考え企画してくださった先生方には感謝しきれません。

三学期、私たちには受験が待っています。推薦の人は残り一か月ほど、一般入試は残り十週間を切ったので今まで以上に勉学に励まなくてはいけません。冬休みはだらだらと過ごすのではなくきっちりと計画を立て体調管理をしっかり行い、受験生として納得のいく休みにしていきたいです。

最後に私たち三年生は三月に卒業式を迎えます。一人一人が卒業式をいい形で迎えるためにも、これまでの反省を生かし、これからの学校生活を充実させていきましょう。